



夏休みのお手伝い、2 学期も継続を

「御仏様、お早うございます。」

「園長先生、おはようございます。」子どもたちの元気な挨拶が、戻ってきました。長かった夏休みも終わり、今日から新学期です。保護者の方にとっても、長った夏休みが終わり、子どもたちから解放され、ほっとされたのではありませんか？

「僕、〇〇へ行ってきたよ。」「私、□□ができるようになったよ。」と笑顔で教えてくれます。それぞれに、充実した夏休みを過ごしたようです。私も教職員は、子どもたち一人一人が、明るく元気な姿で登園し、全員で無事に始園式を迎えることができたことが何よりです。

夏休み前に、「お家で、何か一つでいいから、自分達でできることをお父さんやお母さんと話し合っ、毎日、続けましょう」と話しましたが、お子さんは実行できたでしょうか。夏休みが終わりましたが、これからも、自分が食べたお茶碗の片づけや、遊んだあとのおもちゃの片づけ、玄関やお風呂場の掃除など、子どもにでもできる何かを継続してできるように応援をお願いします。

需要が高い預かり保育

最近の地域や他の幼稚園、家庭の実情を考え、今年度、初めての試みとして、夏期休業中に預かり保育を実施したところ、当然の結果ですが、保護者の皆さんの関心が極めて高いことが分かりました。

今年は、下記のとおり実施しました。

○期 間 : 7月14日(月)～8月10日(木)

○時 間 : 9:40 ～ 16:00 基本

9:40 ～ 17:00 延長の場合

事前の希望調査を基に、専任教員と預かり担当の岡部教諭を中心に教員配置を考え、実施したところ、延べ398人、1日平均28人の子どもたちが利用したことになりました。

預かり保育については、父親、母親のどちらも仕事のため、或いは、兄弟の参観や引率のために、家庭内で子どもの世話をする人がいなくて困っておられる方を対象ということの基本原則として実施しました。最近、あちこちで、子育て支援が叫ばれていますので、幼稚園でも、在園児のために困っておられるご家庭を支援できないかと思い、計画を立てたところです。

今年の試験的な試みを参考に、今後の長期休業中での預かり保育について検討を重ね、保護者の皆さまのニーズに応じていくつもりです。

少し成長したかな？お泊り保育



夏休みに入っすぐに、年長さんの夏の恒例行事、お泊り保育を実施しました。